おいしい
道産品プレゼント! 今月は… 羅臼漁業協同組合「**羅臼昆布しょうゆ・つゆ** 各1本セット」

広報紙

ほっかいどう

その先の、道へ。北海道　Hokkaido. Expanding Horizons.

北海道

August 2026
vol.268
令和8年7月発行

8月号

特集 北方領土 ～繋ぎ続ける記憶と願い～

プレゼントは裏表紙をチェック!

北方領土は、歴史的に見ても一度も外国の領土になったことがない、我が国固有の領土です。1945年8月15日現在で元島民の皆様の人数は、17,291人でしたが、2026年3月末には4,785人まで減少し、平均年齢は90歳を超えました。元島民の皆様の高齢化が進む中、道では、若い世代をはじめとする幅広い世代の方々が返還要求運動に参加いただけるよう、継承に向けた取り組みを進めています。

北方領土の概要

Q. 北方四島の名前を知っていますか？

A. **歯舞群島**(はぼまいぐんとう)、**色丹島**(しこたんとう)、**国後島**(くなしりとう)、**択捉島**(えとろふとう)**だッピ！**

北方領土
イメージ
キャラクター
エリカちゃん

北方領土
返還要求運動の
シンボルの花
「千島桜」

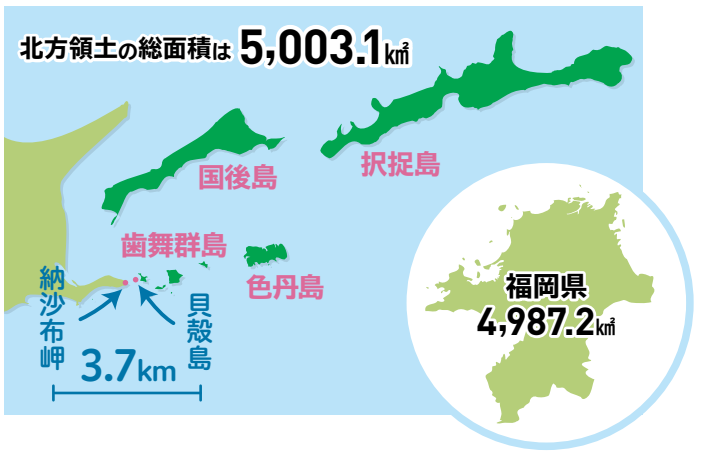
1855年、日本とロシアは平和的、友好的に日魯通好条約（下田条約）を結び、当時自然に成立していた択捉島とウルップ島の間の国境をそのまま確認しました。この条約が調印された2月7日を「北方領土の日」と定めています。しかし、1945年、日本がポツダム宣言を受諾し、降伏の意図を明確に表明した後にソ連が北方領土の全てを不法に占拠し、現在に至るまで口シア（ソ連）が不法占拠し続けています。

Q. 北方領土の大きさを知っていますか？

A. 四島を合わせるとほぼ福岡県の大きさだッピ！

Q. 北方領土は北海道本島からどれくらい近いか知っていますか？

A. 一番近い歯舞群島の貝殻島は、根室半島の納沙布岬から3.7kmしか離れていないッピ！直線距離で赤れんが庁舎から円山動物園くらいだッピ！



広報紙の特集をダイジェスト動画で!
今号の速ヨミ!
動画は右の二次元コードから!

WEB限定コンテンツ公開中!
広報紙「ほっかいどう」ウェブサイト

北海道広報番組
グッと!! 深掘り 北海道
特集 北方領土
STV 令和8年7月26日㊐ 13時00分～(予定)
番組を見逃した方はこちらからご覧いただけます。≫

北海道のいまを、その手のなかに。
デジタル広報紙 ほっかいどう
サイトはこちらから!

特集

北方領土 ～繋ぎ続ける記憶と願い～

北方領土は、我が国固有の領土ですが、現在もロシアによる不法占拠が続き、解決に至っていません。かつて四島には日本人が暮らしていましたが、戦後故郷を強制退去させられました。元島民の皆様の高齢化が進む中、四島で暮らした歴史、産業、人々の記憶を次世代へ継承していくことが重要です。

北方四島の記憶

戦前の北方四島は、サケ、マス、カニ、コンブなどの水産資源が豊富なため、水産業が盛んで、また、森林資源に恵まれている国後島や択捉島ではとど松、えぞ松などの林業や硫黄、金、銀、銅などの鉱業も行われていました。

国後島 くなしりとう（アイヌ語で「草の島」） 人口約7,400人
- ①「**爺爺岳**（ちゃちゃだけ）」は四島最高峰、島には②**温泉**も湧き出ていました。
- ③**カニなどの缶詰工場**のほか、④**林業**も盛んでした。

択捉島 えとろふとう（アイヌ語で「岬のあるところ」） 人口約3,600人
- ⑤**カムイワッカ岬**は、日本最北端です。
- ⑥**標高1,000m以上の山々**がそびえ、⑦「**ラッキベツ滝**」は一段の滝としては落差日本一です。
- 漁業が盛んで、⑧**サケ・マス**の水揚げは四島随一でした。

歯舞群島 はぼまいぐんとう（アイヌ語で「流氷のある島」） 人口約5,300人
- 居住者がいたのは水晶島、秋勇留島、勇留島、志発島、多楽島です。
- 歯舞の⑨**コンブ**は四島の中でダントツの水揚げでした。

色丹島 しこたんとう（アイヌ語で「大きな集落のある地」） 人口約1,000人
- 多くの⑩**高山植物**が自生する美しい島です。
- 主産業は⑪**千島海苔**の採取と東洋一とも言われた⑫**捕鯨**です。

人口は1945年8月15日現在

四島のアルバム

動画はこちらの二次元コードから▶▶▶

道では、戦後80年北方領土特別啓発事業として、戦前の北方四島での暮らしや自然等の写真をAI等の最新映像技術を用いて、写真のカラー化、立体化や動画化を行いました。その一部を写真で紹介します。

写真左：尋常小学校の運動会（歯舞群島 多楽島）

写真右：斜古丹（しゃこたん）地区の海苔干し作業（色丹島）

interview 伝えたい四島の価値

元島民 **松本 侑三**（まつもと ゆうぞう）さん

1941年7月、択捉郡留別村で郵便局長の息子として生まれる。終戦後、父親は千島歯舞諸島居住者連盟の創設に関わり初期の理事として活動。その後、父と兄の活動を引き継ぎ、2023年に千島歯舞諸島居住者連盟の理事長に就任。

Q.当時の島での暮らしぶり

30戸ほどの小さな集落でしたが、コンブやサケ、カニだけでなくマグロも捕れて島民は豊かでした。缶詰工場を稼働させるために電気がとおっており、当時としては珍しい蓄音機がありました。月に3度ほど函館からの定期船やカタログ販売などもあり、不自由のない暮らしでした。

Q.返還要求運動

理事長として語り部活動や署名活動、パネル展などを通じて返還要求運動を進めてきました。島で暮らしていた当時幼少であった自分も、父や兄の語りを聞いて、「失われたものの大きさ」を認識しましたが、元島民が高齢化する中で、継承される機会が減少している点を危惧しています。

Q.若い世代に伝えたいこと

映像や体験などから理解を深めて、先ずは北方領土の実態を知っていただきたい。そして、島で失われた自然や生活、産業がいかに価値のあるものであったかを理解した上で、将来どのような四島にしたいのかを、考えてみていただけると嬉しいです。

斜古丹湾（色丹島）　古釜布（ふるかまっぷ）地区の缶詰工場（国後島）　ビラ海岸砂丘（択捉島）　紗那（しゃな）村の牧場（択捉島）

北方領土に関する道の取り組み

道では、多くの方々に北方領土について興味関心を持っていただき、早期返還を求める声を絶やさないために、国、市町村、関係団体等と協力し、署名活動をはじめとする返還要求運動を実施しています。特に、強調月間である毎年8月と2月には、全道各地で重点的に啓発活動を展開しています。また、人道的観点から元島民等の皆様が、旅券・査証なしの身分証明書により、先祖の眠る北方四島を訪れる北方墓参を実施していましたが、ロシアによるウクライナ侵略の影響などで令和2年度以降、実施できていません。

北方領土返還要求署名運動

これまで多くの方々に署名をいただいておりますが、引き続き、署名へのご協力をお願いします。強調月間である8月と2月は、国の全ての府省、全都府県、道内の全ての市町村に署名コーナーが設置されます。

▲署名コーナー設置場所

北海道・東北国民大会街頭啓発

毎年8月に北海道・東北六県の関係機関等が集まり、北方四島の返還を求める声を挙げる北方領土返還要求北海道・東北国民大会が開催されています。道では、その大会に合わせ、札幌市内で啓発街頭行進を行っています。

ポスターコンテスト／中学生作文コンテスト

◀2025年度最優秀賞作品

皆様に関心と理解を深めていただくため、毎年実施しています。今年の締切はいずれも10月5日です。奮ってご応募ください。

ポスターコンテスト　最優秀賞作品は周知ポスターとして活用させていただきます。

作文コンテスト

北方墓参

元島民等の皆様が北方領土に52カ所ある墓地を訪問する北方墓参が実施できていない状況の中、令和4年度以降、別途の事業として、船舶「えとぴりか」を使用した洋上での慰霊を実施しています。今年度は、洋上に加えて、元島民の皆様の身体的な負担が少ない、航空機による上空からの慰霊も実施する予定です。両方を同時期に実施するのは、初めてです。

北方領土サポーター登録制度

若い世代の方々が返還要求運動に参加しやすい環境をつくるため、啓発活動への参加やSNSでの情報発信などを行う北方領土サポーター制度を設けています。

北方領土サポーター募集中だッピ！

登録はこちらから

返還要求運動に積極的に取り組む意欲のある中学生以上の生徒又は学生が登録できます。北方領土サポーターとして活動してみませんか。なお、道では、真摯かつ継続的に北方領土サポーターとしての活動に取り組んだ方の進学や就職を支援するため、その功績を社会貢献活動として認証しています。

「北方領土」隣接地域到達証明書

2027年3月31日までの期間中、根室管内（根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町）の発行スポットで「デジタル版『到達証明書』」を取得し、アンケートに答えると、抽選で記念品が当たります。ぜひ、ご応募ください。

◀発行スポットはこちらから

▲到達証明書イメージ図

interview 私たちの世代へ「つなぐ」

北方領土サポーター **三浦 かんな**（みうら）さん

札幌国際情報高校3年生。英語部所属。高校1年生の時に北方領土サポーター活動を開始。高校2年生の時に「北方領土を考える」高校生弁論大会で優秀賞を受賞。

Q.北方領土を知ったきっかけ

家族と知床を訪れた際に、北方領土を目前に見ました。近くにありながら、かつて島民が楽しく暮らしていた島に行けないことに疑問を感じたのがきっかけです。部活などを通じてこれまでも社会課題について学び・伝える取り組みをしており、北方領土問題も「つなぐこと」が大切ではと思い活動を開始しました。

Q.サポーター活動を通じて

イベントではスタンプラリーやカードゲームを通じて、最初は興味のなかった方にもこの問題を伝えることができたほか、出前授業やお笑い、AIの活用など、様々な手法や立場で「つなげる」ことができることを知りました。仲間ができて横の「つながり」もできました。

Q.同世代へのメッセージ

北方領土問題はテストに出てくる過去の出来事ではなく、現在も続く課題です。自分たちで行動し、伝えていくことで状況を変えられる可能性があります。皆さんの得意なことや、色々な立場で「つなぐ」取り組みに関われますので、ぜひ興味を持って欲しいと思います。

北方領土啓発施設

北方領土の歴史や現状について学べる施設を紹介します。

道立北方四島交流センター ニ・ホ・ロ

北方領土の歴史や現状、四島の人々の暮らしを展示や映像で紹介するほか、日本とロシアの交流拠点としての役割も担う施設です。

根室市穂香110-9
TEL.0153-23-6711

赤れんが庁舎北方領土展示室

北方領土に関する情報をパネルや映像、四島のジオラマで分かりやすく紹介。署名コーナーなどを通じて返還要求運動への参加を促す施設です。

北海道庁旧本庁舎地下1階
札幌市中央区北3条西6丁目1
TEL.011-206-8390

※表紙の四島のかけ橋、北方墓参の写真は（独）北方領土問題対策協会HPより　**特集に関するお問い合わせ／道庁北方領土対策課** TEL.011-204-5069

北海道からのお知らせ

道庁からのお知らせなどをお伝えします。詳しくは、各ウェブサイトをご覧ください。

7月17日は「北海道みんなの日」～道みんの日～

歴史や文化、自然など道の価値を見つめ直し、誇りを育む日として「北海道みんなの日条例」で定めています。今年は条例制定から10回目の道みんの日。赤れんが庁舎での記念イベントや施設の無料開放など様々な取り組みを実施します。詳細は右の二次元コードから。

道庁道民生活課
TEL.011-204-5211

北海道戦没者追悼式を開催します

先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、平和への誓いを新たにするため、北海道戦没者追悼式を開催します。7月28日に北海道立総合体育センター（北海きたえーる）で実施します。当日はYouTubeでライブ配信も行いますので、ぜひご覧ください。

道庁地域福祉課
TEL.011-204-5269

北の森づくり専門学院の学生を募集！

北海道立北の森づくり専門学院では、令和9年度の学生を募集しています。7月25日に札幌で出張オープンキャンパスを開催するほか、年間を通じて学院説明会も実施中です。林業の知識と技能を学び、将来の担い手を目指しませんか。

道立北の森づくり専門学院教務課
TEL.0166-75-6163

令和8年度北海道行政職員等採用試験申込受付中！

22歳から62歳の方を対象とした北海道行政職員等採用試験の申込みを受け付けています。道民の皆様の暮らしを支えるやりがいのある仕事です。あなたも一緒に北海道の未来のために働きませんか。詳しくは下記二次元コードから。

北海道人事委員会事務局任用課
TEL.011-204-5654

今日はチ・カ・ホで読書の日 開催

北海道立図書館100周年のプレイベントとして、「北海道の歴史と未来をつなぐ読書の日」を開催します。8月3日、チ・カ・ホで読み聞かせや展示、体験企画など多彩な催しを実施します。読書の楽しさに触れる機会として、ぜひお立ち寄りください。

教育庁社会教育課
TEL.011-204-5744

道民生活応援ポイント給付事業

道民全世帯対象　お知らせ　申請受付中

▲ウェブサイトはこちら

物価・エネルギー高などの影響を受けている道民の皆様の負担軽減の一助となるよう、食料品等の購入に利用できるポイント等を道内の全世帯に給付します。

道民の皆様へ

⚠ **対象の方に「案内はがき」を送付していますのでご確認ください。**

※「案内はがき」が届いていない対象者の方は、下記コールセンターまでお問い合わせください。
［利用者専用コールセンター］0120-842-076（無休9～17時）※おかけ間違いにご注意ください。

※申請期間は**令和8年11月16日（月）**までです。忘れずに申請をお願いします。

対象者　令和8年5月1日時点で北海道内に住所を有する**世帯主**

申請方法　①スマートフォンの**アプリによる申請**　又は　②**郵送による申請**

給付内容
①アプリによる申請の場合：どうみんポイント5,500円相当
②郵送による申請の場合：JCBギフトカード5,000円相当
※アプリによる申請の場合は、マイナンバーカードによる認証が必要です。
※どうみんポイントは、ポイント取扱店舗で利用できるほか、民間のポイントにも交換可能です。
※詳細については、**ウェブサイトをご確認ください。**

事業者の方へ　ポイント取扱店舗の登録は、令和8年10月31日（土）まで受け付けています。
ポイント取扱店舗の登録に関するご相談［**事業者専用コールセンター**］0120-651-745（無休9～17時）

北海道LINE公式アカウント開設しました！

友だち追加はこちらから！

厳選した道政情報を配信するほか、防災など様々な情報にアクセスしやすいメニューがあります。多くの皆様の「友だち追加」をお願いします。

クイズに答えて当てよう！ おいしい道産品プレゼント！

抽選で20名様に当たる！

羅臼漁業協同組合
「羅臼昆布しょうゆ・つゆ 各1本セット」

羅臼昆布の旨味を本醸造醤油に加えて、まろやかな味わいに仕上げたしょうゆとつゆ（各500ml）のセットです。

問題　〇に入る数字はなんでしょう？

『納沙布岬から貝殻島までの距離は〇.〇km』

応募期限／**8月31日（月）必着**

応募方法　本紙へのご意見・ご感想（今回の掲載内容について）、クイズの解答、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキまたはウェブサイトでご応募ください。

応募先　〒060-8588（住所不要）北海道広報広聴課
「広報紙8月号 おいしい道産品プレゼント」係

右の二次元コードからも応募いただけます。応募いただいた方の個人情報は、当プレゼントの発送以外には使用いたしません。

公式LINEからの応募方法

1. 北海道LINE公式アカウントを**友だち登録**
2. LINEメニューの**「今月はコレ！」を選択**
3. **「広報紙プレゼントの応募」を選択**
4. **必要事項を入力して応募完了！**

次号のお知らせ	次号は9月17日（木）に配布予定です
令和8年5月末時点 北海道の総人口	4,968,654人（前年同月より47,626人減）

※人口は毎月公表される統計資料に基づき直近のデータを掲載しています。

VEGETABLE OIL INK　この広報紙は環境に優しい植物性インキを使用しています。

R100 古紙パルプ配合率100％再生紙を使用

広告掲載を希望される場合は、道庁広報広聴課へお問い合わせください。

発行／北海道総合政策部知事室広報広聴課　〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL.011-204-5110 FAX.011-232-3796

広告

※この広告は、広告主の責任において掲載しております。